



2022年4月1日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹



太陽生命くつきの森林『恵み豊かな里山林づくり』の実施について ～カーボンニュートラルの実現に向けたサステナブルな森林づくり～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、「太陽生命くつきの森林」（滋賀県高島市）において、森林整備活動を実施しますのでお知らせいたします。

日本政府は、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言するなど、脱炭素に向けた取組みを各自治体や企業に求めています。そうしたなか当社は、2006年に栃木県那須塩原市に「太陽生命の森林」、2007年に滋賀県高島市に「太陽生命くつきの森林」を設置し、年間あわせて約106tのCO₂の吸収に貢献しています。

当社は、2007年にNPO法人麻生里山センターと琵琶湖高島森林づくりパートナー協定を締結し、森林公園くつきの森の一角に「太陽生命くつきの森林」を設置して以降、社員による森林づくり活動を進めてまいりました。森林公園くつきの森は、琵琶湖の水源である安曇川を醸成する重要な森林です。

当社社員等ボランティアが集い、アカマツ林での落ち葉掻き、林道整備、下草刈りなどの活動を通じて、私たちの生命を支えてくれる恵み豊かな森林づくりを進めてまいります。

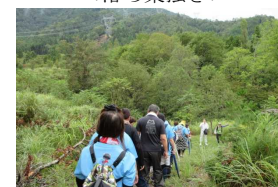
当社では、脱炭素社会の実現に向けたサステナブルな森林づくりに取り組むことで、誰もが安心して元気に長生きできる社会の実現を目指してまいります。

◇『恵み豊かな里山林づくり』実施概要

- 開催日：2022年4月9日（土）
12時15分～15時30分
- 場 所：「太陽生命くつきの森林」
（滋賀県高島市朽木麻生 森林公園くつきの森内）
- 参加者：NPO法人麻生里山センターほか協力者
当社社員等ボランティア約80名
- 内 容：植樹、アカマツ林での落ち葉掻き、林道整備、
下草刈り、健康ウォーキングほか



<落ち葉掻き>



<健康ウォーキング>

◇太陽生命の森林活動によるCO₂吸収量

	設置	面積	年間吸収量
太陽生命の森林（栃木県那須塩原市）	2006年	約4.8ha	約19t
太陽生命くつきの森林（滋賀県高島市）	2007年	約12.7ha	約87t



以上

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

太陽生命保険株式会社 広報部
東京都中央区日本橋2-7-1